



# マイナビ進学総合研究所

高校生の進路意識と進路選択に関するアンケート調査  
大学進学予定者のクロス集計報告書

【集計軸】

進路選択の満足度別

## 調査概要

- 調査名 : 高校生の進路意識と進路選択に関するアンケート調査 (2024年3月)
- 調査方法 : メールにて調査告知を行い、WEBフォームにて回答
- 調査回収期間 : 2024年3月25日～2024年3月31日
- 調査対象者 : 2024年3月に卒業予定の高校3年生 (マイナビ進学会員登録者)
- 有効回答者数 : 3,195名 (WEB調査)  
(進路決定先・・・大学：2,479名／短期大学：101名／専門学校：342名／その他：273名)

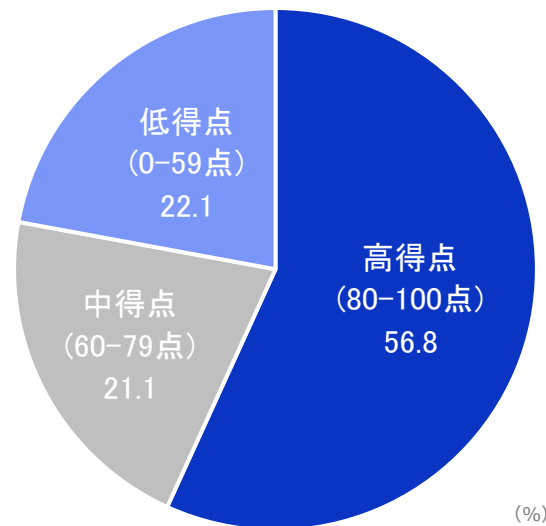
※大学進学予定者(N=2,479)についてのみ、クロス集計を行った

## 進路選択の満足度別 集計

Q.この春の進路選択を振り返り、あなたの進路選択の満足度は、100点満点で点数をつけると何点くらいですか？  
(N=2,479)

この回答をもとに、  
回答者を高得点（80-100点）、中得点（60-79点）、低得点（0-59点）の3つのグループに分けて集計し、  
高得点・低得点のグループの集計結果をピックアップした。

進路選択の満足度 回答者分布



Q41 この春の進路選択を振り返り、あなたの進路選択の満足度は、100点満点で点数をつけると何点くらいですか？ (NU)

## 高得点グループと低得点グループで10%以上差がある項目一覧 \*赤字は高得点グループが、青字は低得点グループが10%以上高い項目

	進路選択の満足度別 集計	
「学べる内容」のうち重視した内容	「仕事で活かせる内容かどうか」「学びの幅広さ」「教員の専門性の高さ」「社会と関りが深い内容かどうか」 「学びの新しさ」「参加型授業の多さ」「講義型授業の多さ」	P.6
受験先の候補校数、受験校数	差は見られなかった	P.7,8
その学校を進学先として選んだ理由	「オープンキャンパスで印象良かったから」 「就職活動に有利だと思ったから」	P.9
受験校を選んだ時の不安や悩み	「受験に合格できるか」 「将来やりたいと思う仕事が見つけれられるか」「既にある目標の仕事に就けるか」 「既にある目標の資格を取得できるか」「自分が学びたい内容を学べるか」	P.10
入学する直前の今の不安や悩み	「授業についていけるか」「友達ができるか」 「既にある目標の仕事に就けるか」「将来やりたいと思う仕事が見つけれられるか」 「既にある目標の資格を取得できるか」	P.11
進学する学校を知った時期	「中学生以前」「2年生1～3月」 「1年生10～3月」	P.12
進学する学校へ資料請求をした時期	「3年生4～6月」 「1年生1月～2年生6月」	P.13
進学する学校のオープンキャンパス・体験入学へ参加した時期	「3年生7～9月」「参加していない」 「2年生4～9月」	P.14
進学する学校へ出願を決めた時期	「3年生4～9月」 「2年生7～12月」	P.15
在学中に「特に力を入れた」と思う進路検討行動	「自分の学びたいことを考えた・調べた」 「親・保護者や兄弟／姉妹とよく相談した」「学校案内をより寄せた」	P.18
在学中に「特に力を入れた」と思う活動全般	「受験対策」 「インターンシップ」「日頃の授業やテスト」「部活動・サークル活動」	P.19

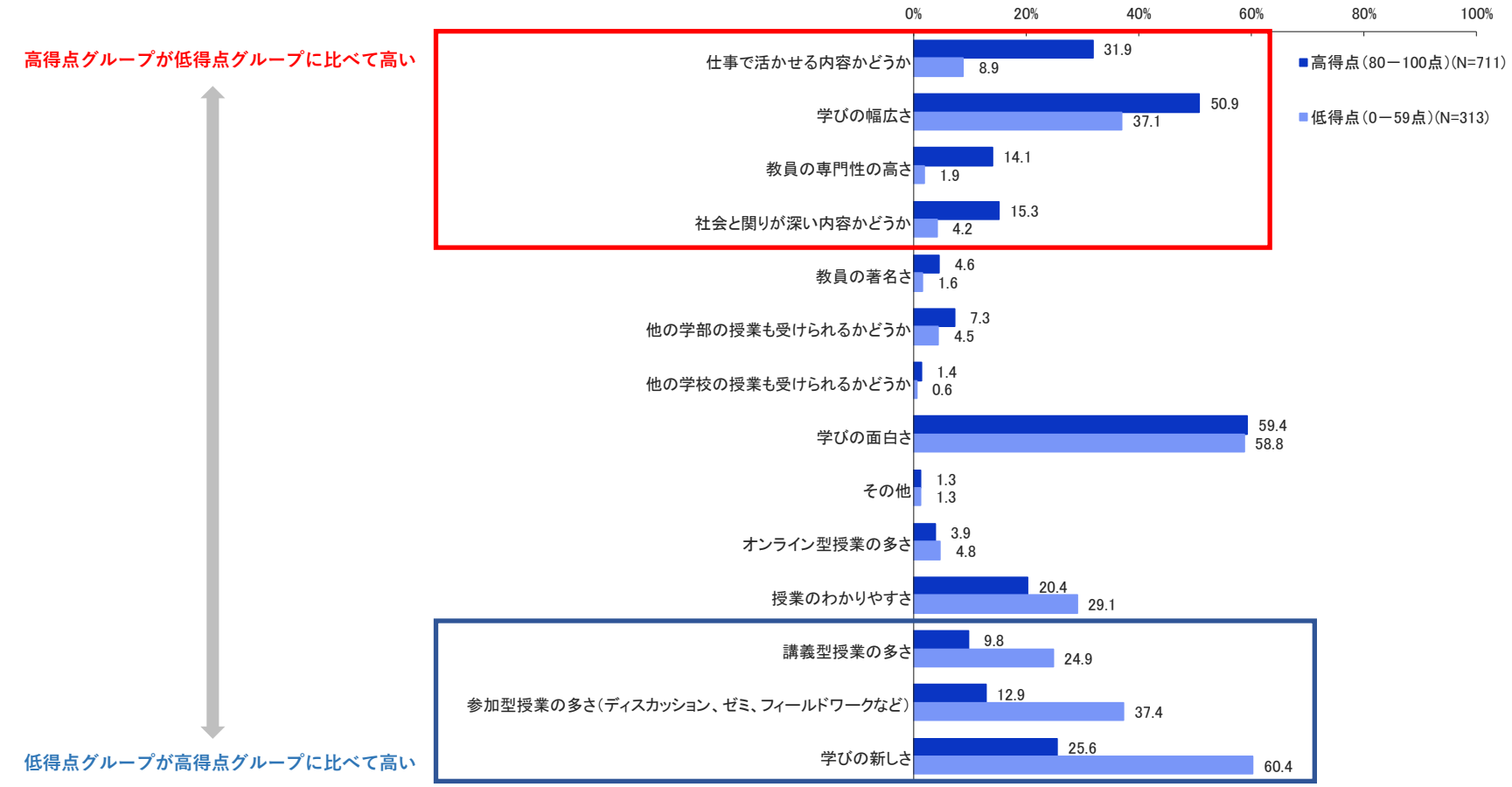


## 進路選択の満足度別 集計

進路選択の満足度が高得点・低得点のグループについて、クロス集計を行った。  
グラフの上に行くほど高得点グループがより高く、  
グラフの下に行くほど低得点グループがより高い項目となっている。

Q. 「学べる内容」のうち、あなたが重視した内容は何か。当てはまるものを全て選択してください。\*

「学べる内容」のうち重視した内容は、  
高得点グループは低得点グループに比べて「仕事で活かせる内容かどうか」「学びの幅広さ」  
「教員の専門性の高さ」「社会と関りが深い内容かどうか」の回答が多く、深く広い学びを重視したことが窺える。

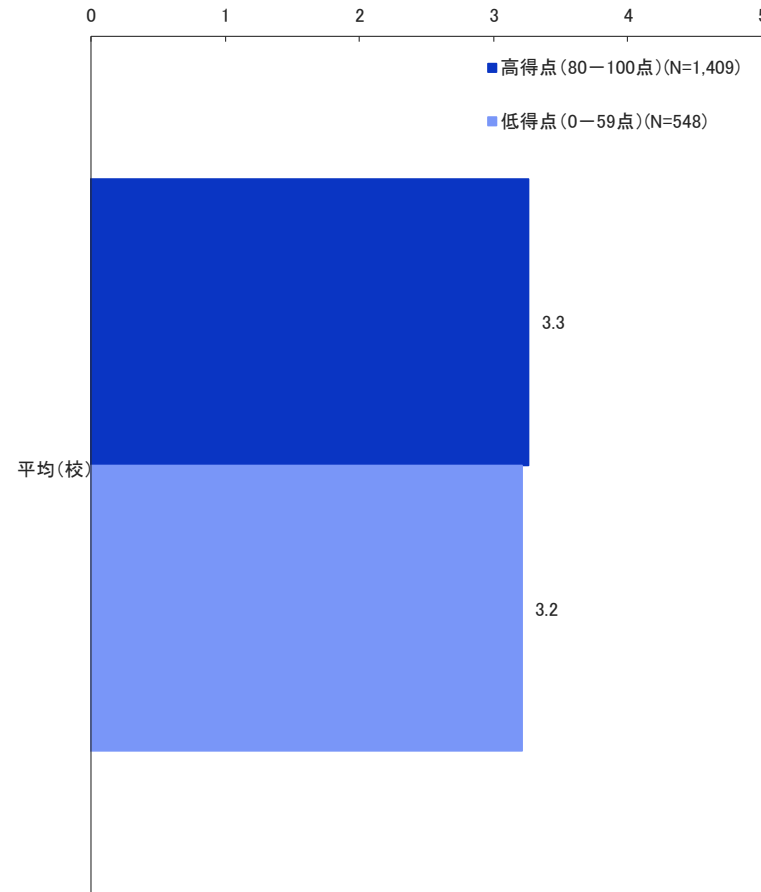


Q2 「学べる内容」のうち、あなたが重視した内容は何か。当てはまるものを全て選択してください。(MA)

\* 「Q.あなたが志望校を選んだ時の「重視するポイント」について、あてはまるものを全て選んでください。」に対して「学べる内容」と回答した者のみ対象

Q.何校くらいの候補から受験先を選びましたか？校数を数字でご入力ください。

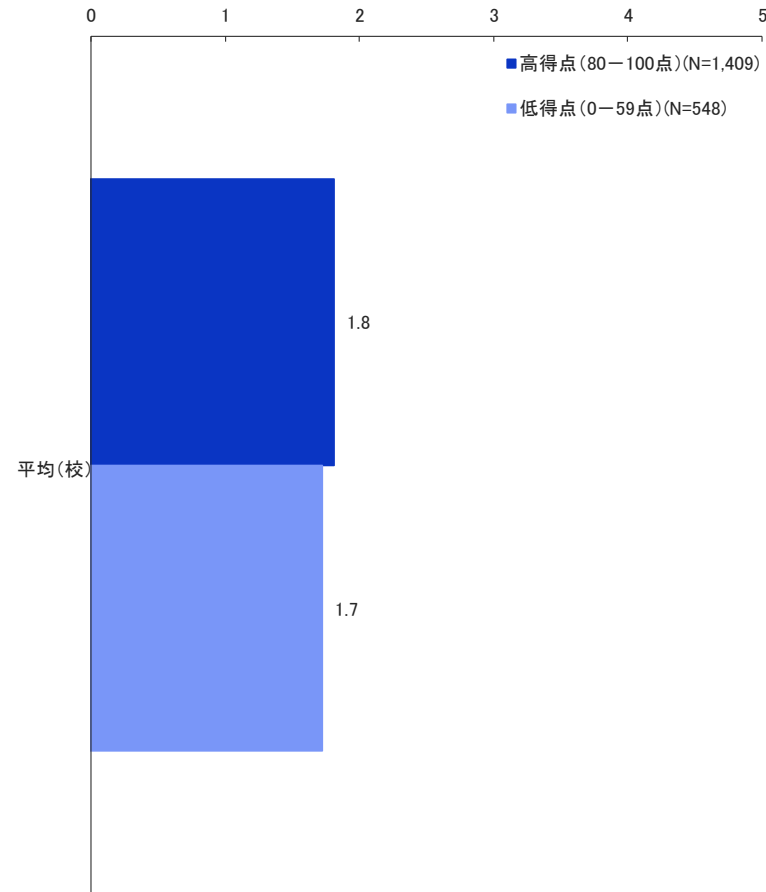
## 受験先の候補校数は、進路選択の満足度の高低とは関連が見られなかった



Q6 何校くらいの候補から受験先を選びましたか？校数を数字でご入力ください。(NU)

Q.受験は何校しましたか？校数を数字でご入力ください。

## 受験校数は、進路選択の満足度の高低とは関連が見られなかった



Q8 受験は何校しましたか？校数を数字でご入力ください。(NU)

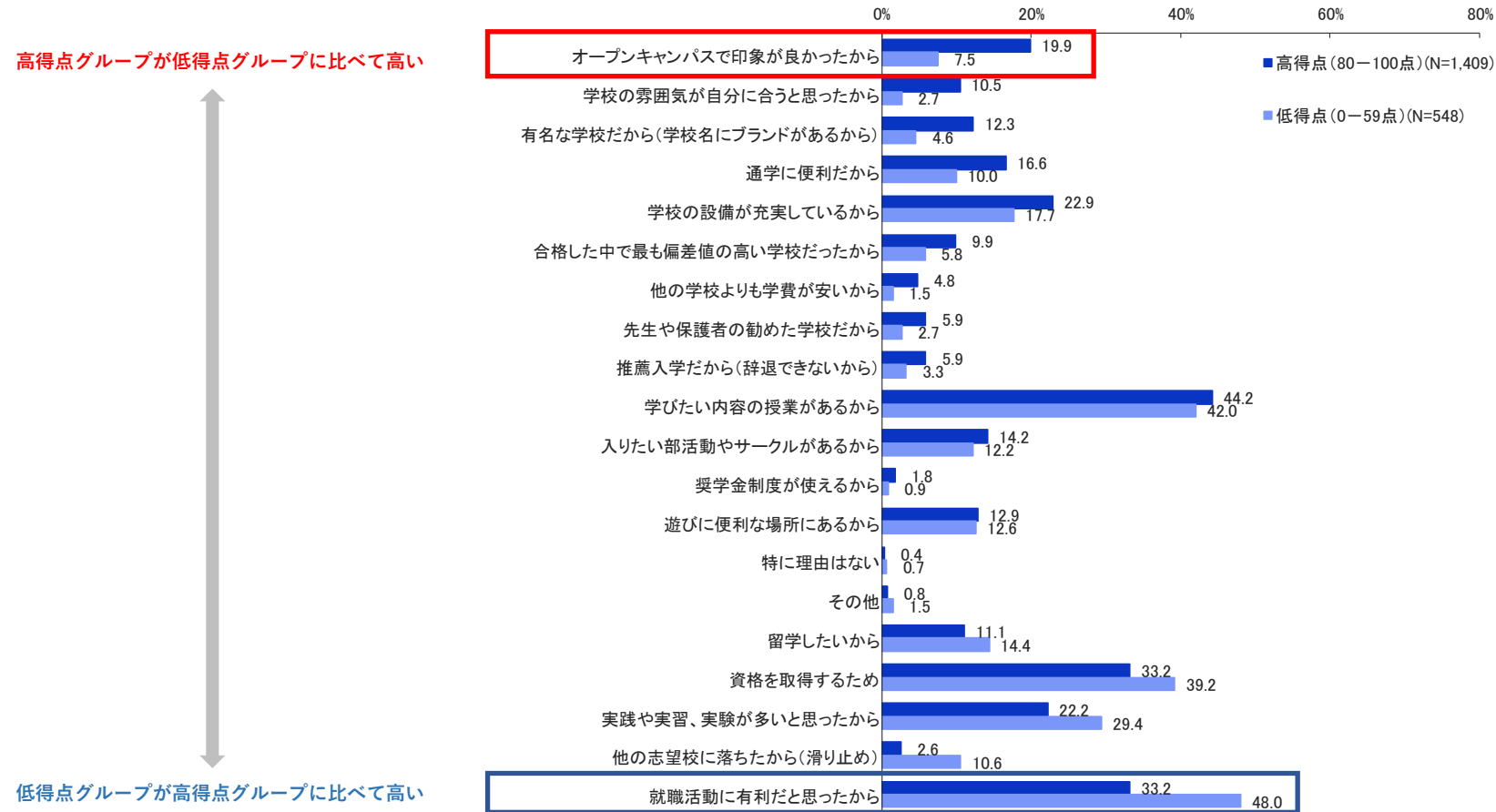


Q.あなたがその学校を進学先として選んだ決め手に当てはまるものをすべて選んでください。

その学校を進学先として選んだ理由は、

高得点グループは低得点グループに比べて「オープンキャンパスで印象が良かったから」の回答が多い。

低得点グループは高得点グループに比べて「就職活動に有利だと思ったから」が多い。

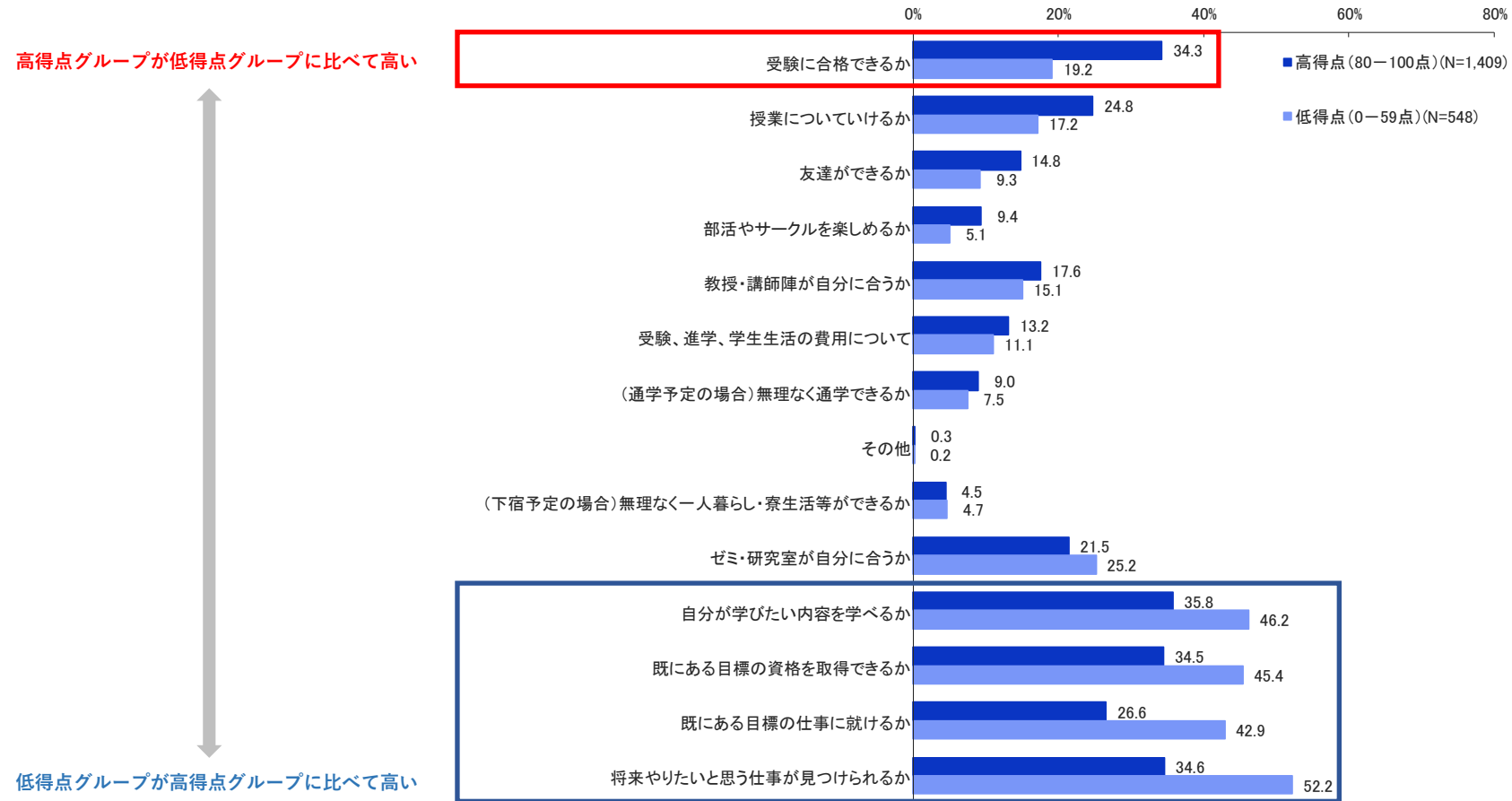


Q11 あなたがその学校を進学先として選んだ決め手に当てはまるものをすべて選んでください。(MA)

Q.あなたが受験校を選んだ時の不安や悩みについて、あてはまるものを全て選んでください。

**高得点層は低得点層に比べ「受験に合格できるか」の回答が多く低得点層は逆に「将来やりたいと思う仕事が見つけれられるか」などが多い。**

高得点グループは進路選択・キャリア設計に関してはクリアになっておりあとは受験を乗り越えるだけ、  
低得点グループは受験の壁のみならず、未だキャリア選択についても不安が残ったままという様子が想像される。

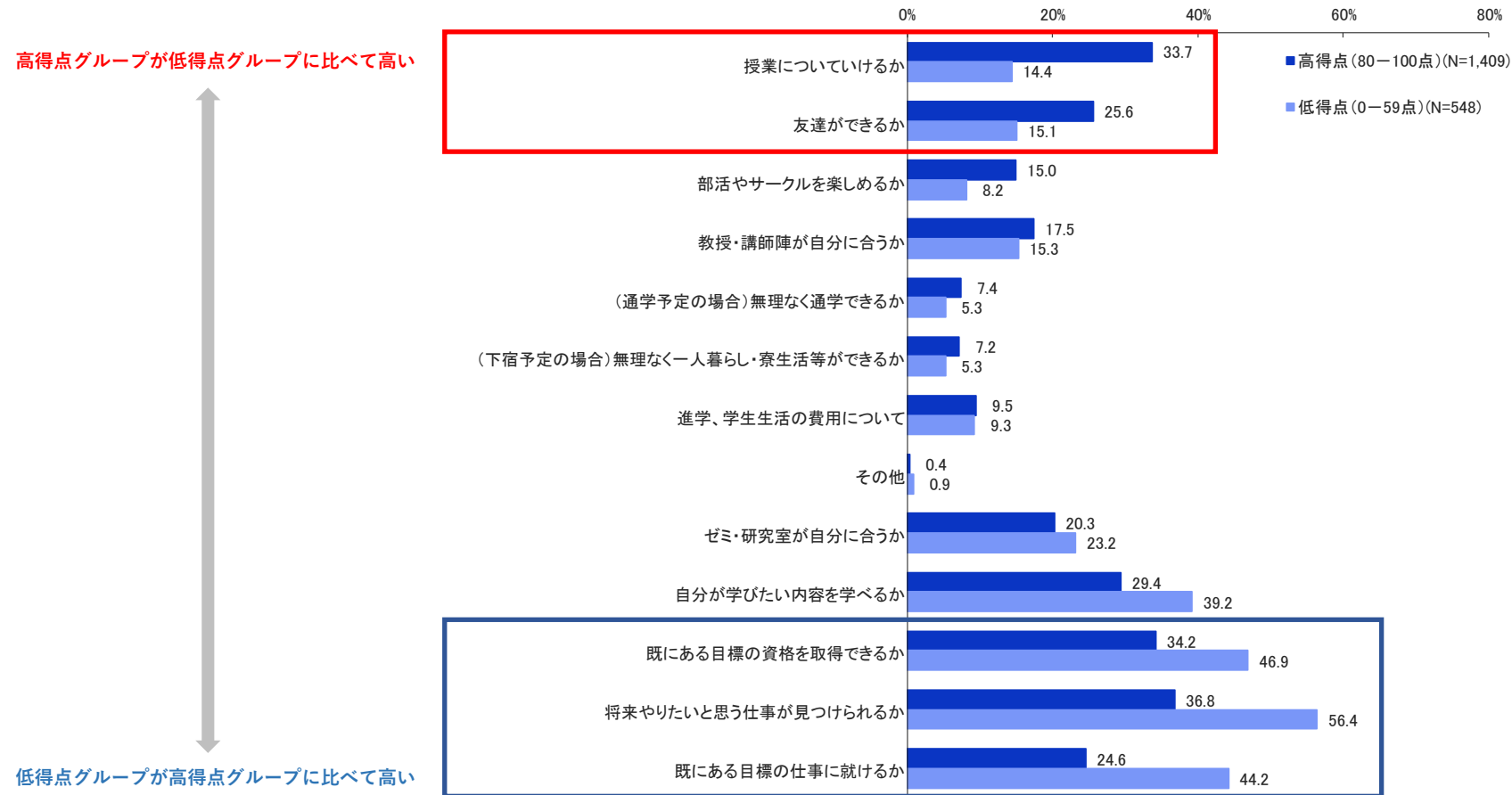


Q7 あなたが受験校を選んだ時の不安や悩みについて、あてはまるものを全て選んでください。(MA)

Q.入学する直前の今の不安や悩みについて、あてはまるものを全て選んでください。

入学する直前の今の不安や悩みは、**高得点グループは低得点グループに比べて「授業についていけるか」「友達ができるか」**の回答が多い。

**低得点グループは高得点グループに比べて「既にある目標の仕事に就けるか」「将来やりたいと思う仕事が見つけれられるか」**が多く、**仕事・就職に関する不安が大きい**ことが窺える。

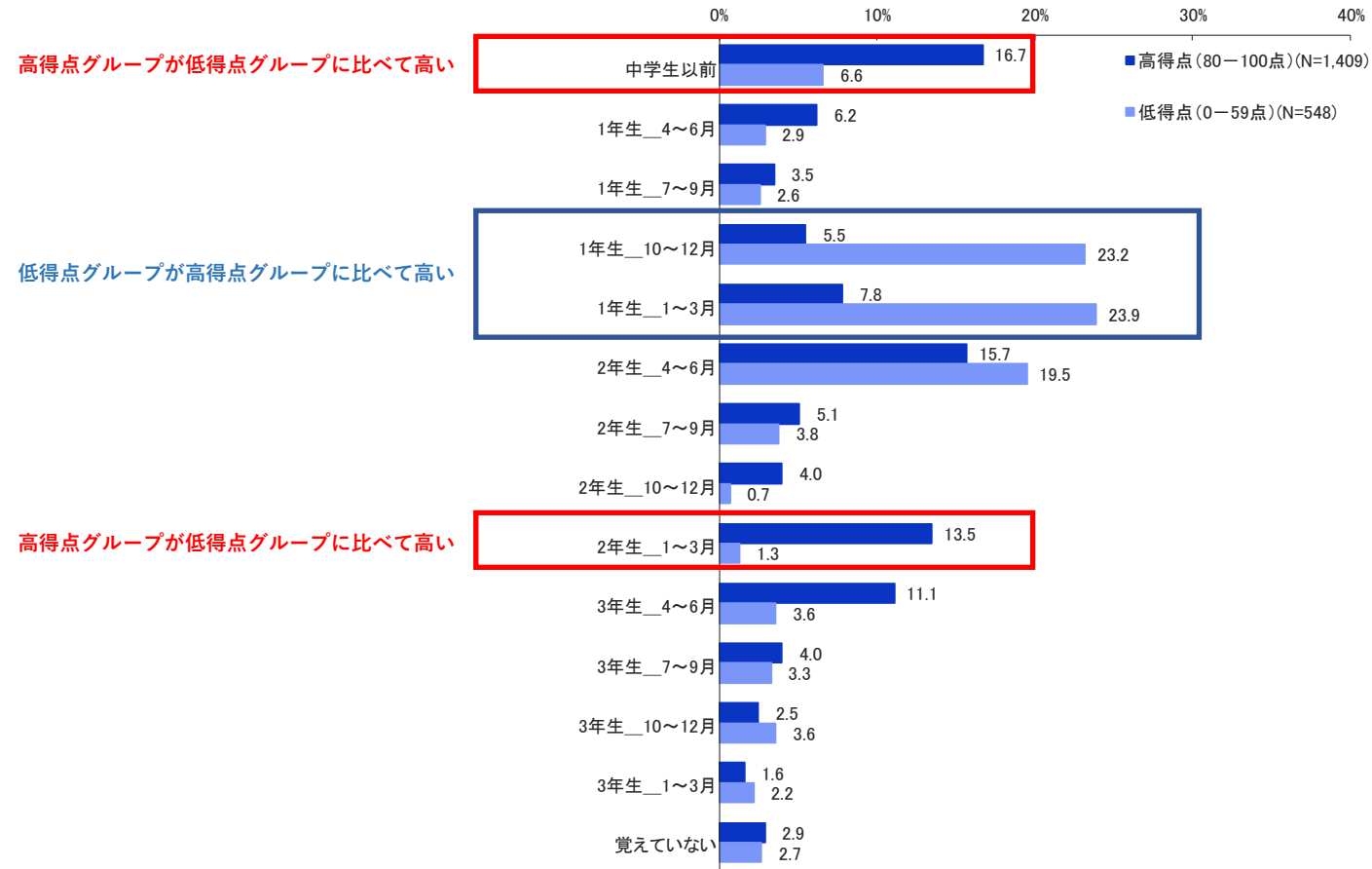


Q14 入学する直前の今の不安や悩みについて、あてはまるものを全て選んでください。(MA)

Q. 【進学する学校】 のことを知ったのはいつでしたか。

## 進学する学校を知った時期は、

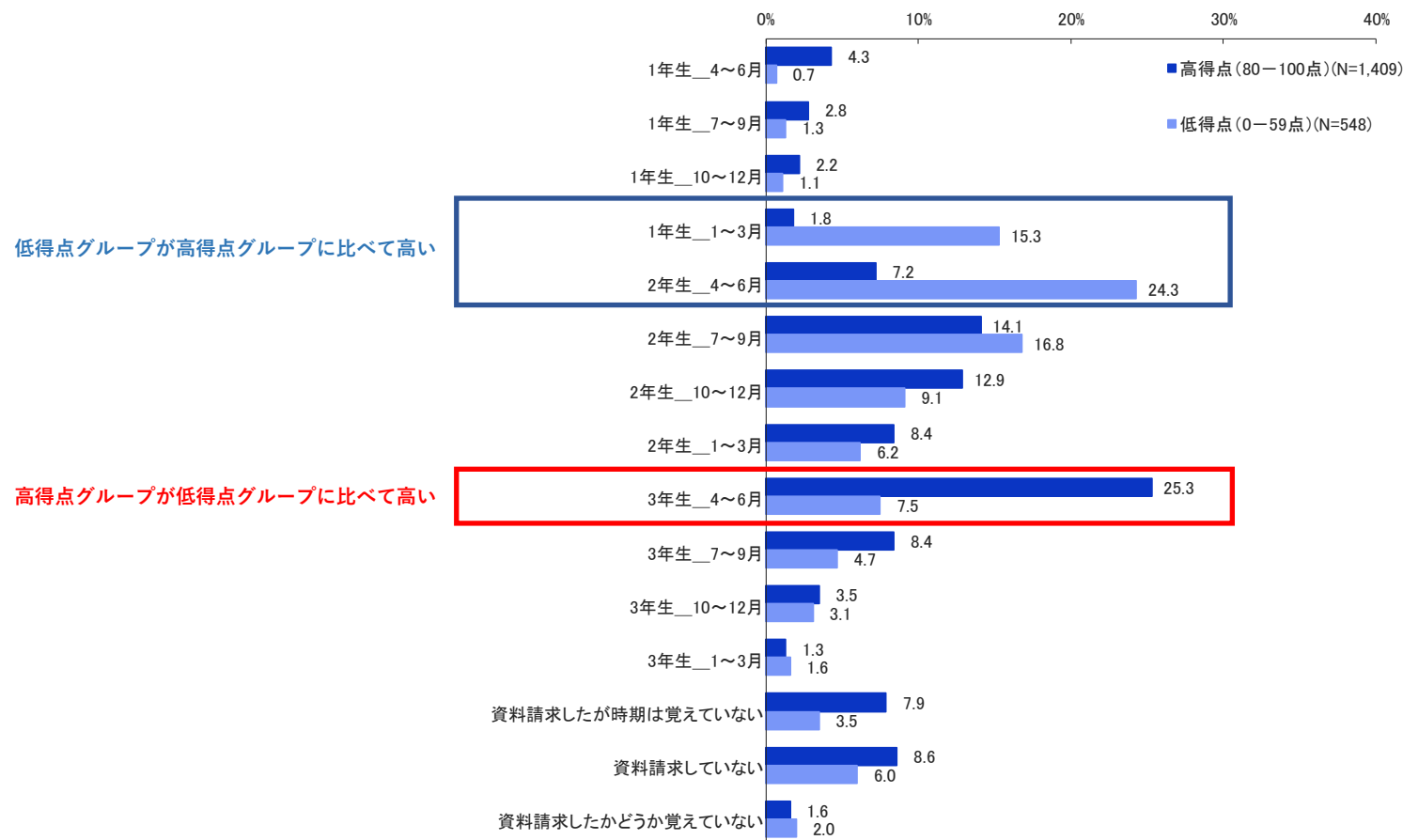
高得点グループは低得点グループに比べて「中学生以前」「2年生1～3月」の回答が多い。



Q23 【進学する学校 (Q9回答再掲)】 のことを知ったのはいつでしたか。(SA)

Q.高校在籍中に、【進学する学校】に資料請求をしましたか。請求した場合は、いつごろ請求しましたか。

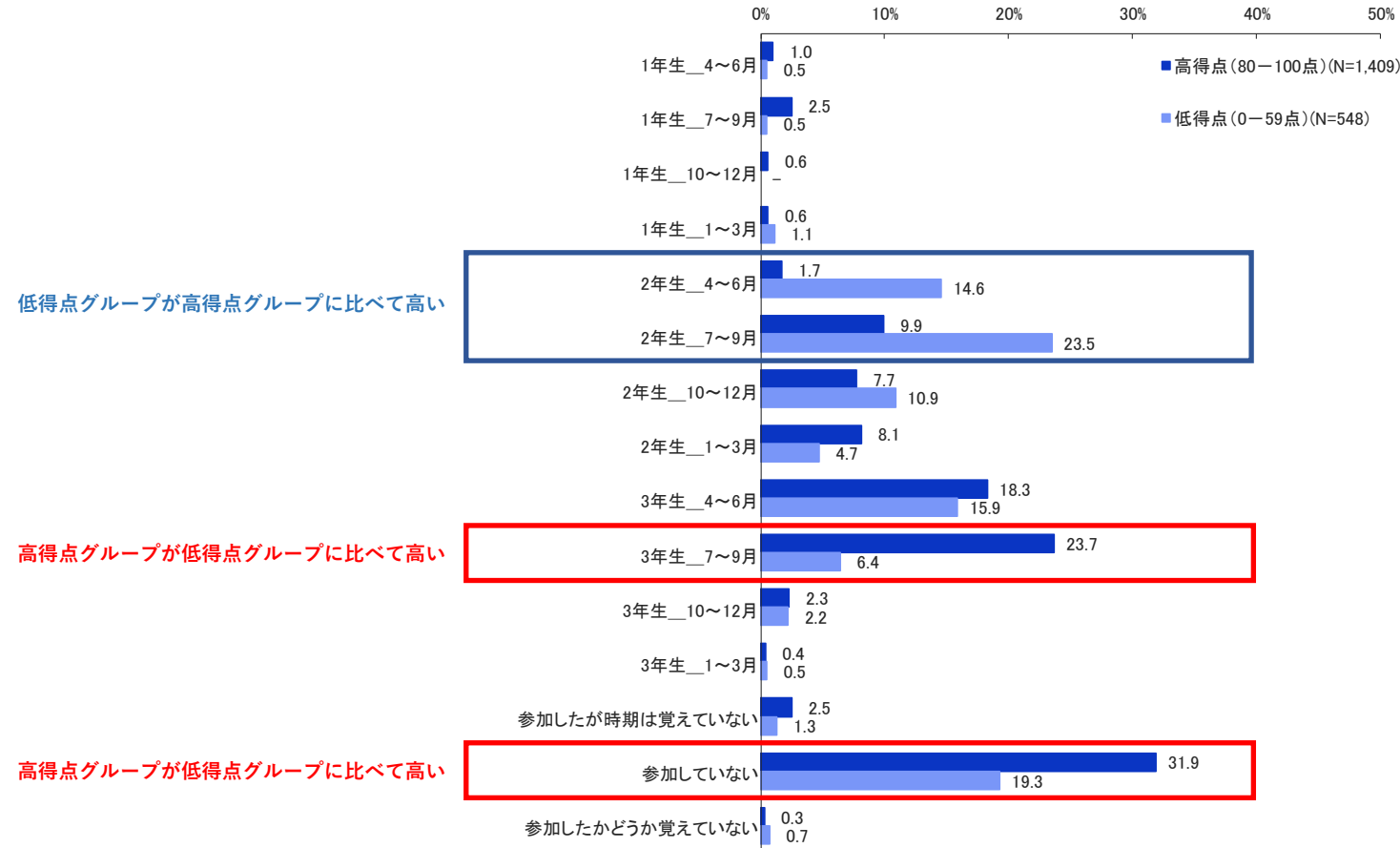
進学する学校へ資料請求をした時期は、  
高得点グループは低得点グループに比べて「3年生4～6月」の回答が多い。



Q24 高校在籍中に、【進学する学校 (Q9回答再掲)】に資料請求をしましたか。請求した場合は、いつごろ請求しましたか。(MA)

Q.高校在籍中に、【進学する学校】のオープンキャンパス・体験入学に参加しましたか。参加した場合は、いつごろ参加しましたか。

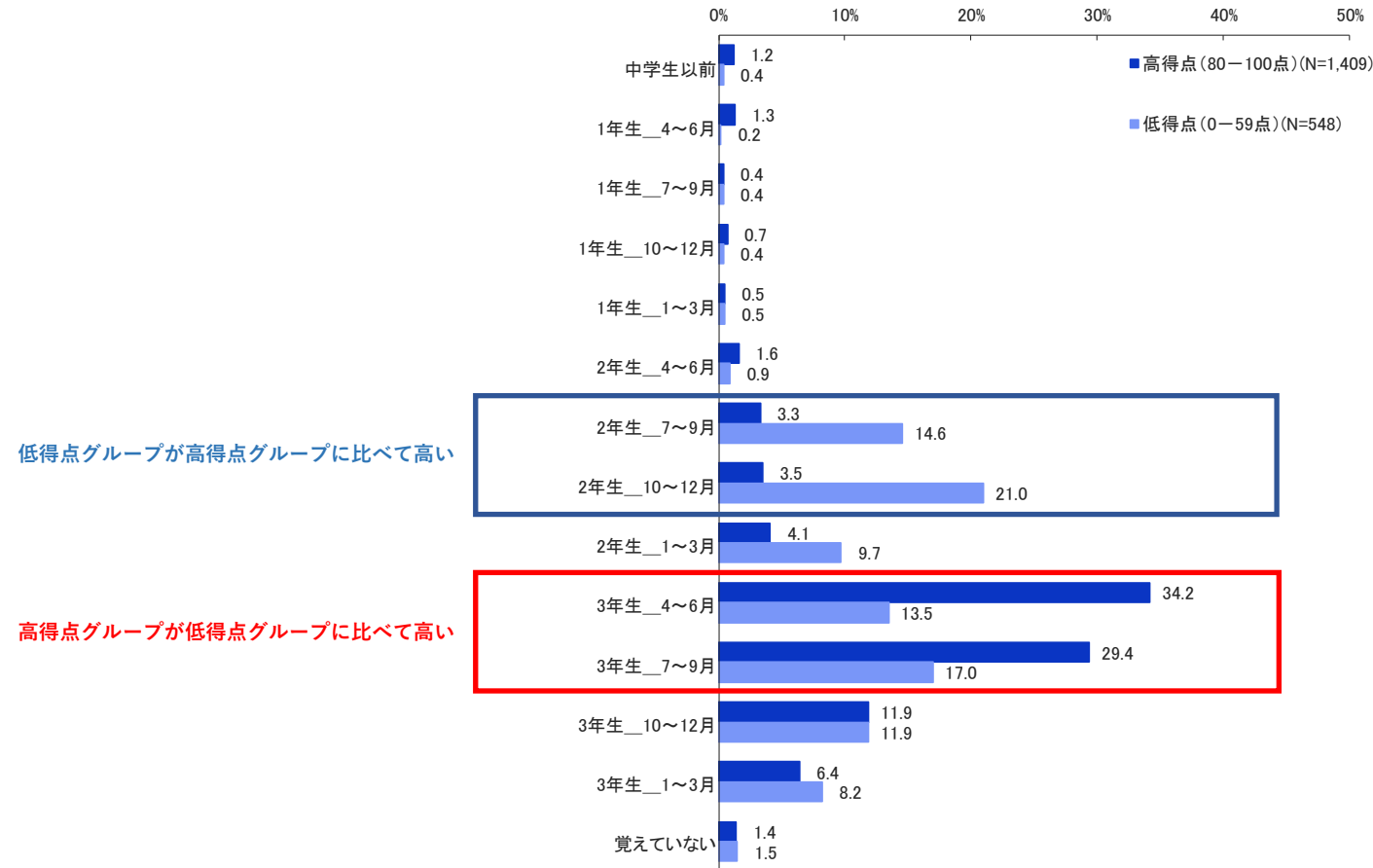
進学する学校のオープンキャンパス・体験入学へ参加した時期は、  
高得点グループは低得点グループに比べて「参加していない」「3年生7～9月」の回答が多い。



Q25 高校在籍中に、【進学する学校 (Q9回答再掲)】のオープンキャンパス・体験入学に参加しましたか。参加した場合は、いつごろ参加しましたか。

Q. 【進学する学校】に出願しようとしたのはいつですか。

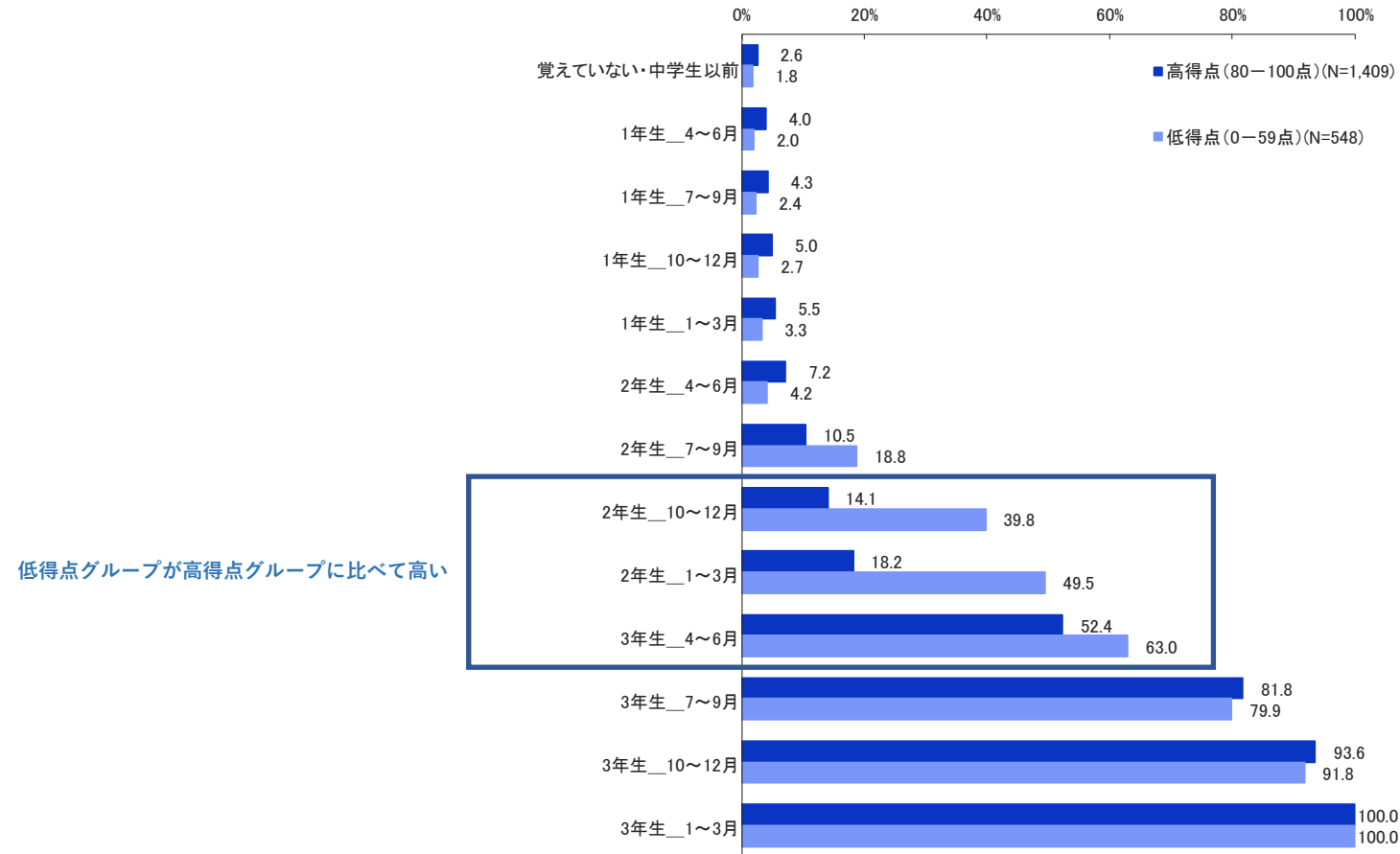
進学する学校へ出願を決めた時期は、  
高得点グループは低得点グループに比べて「3年生4～9月」の回答が多い。



Q26 【進学する学校 (Q9回答再掲)】に出願しようとしたのはいつですか。(SA)

Q. 【進学する学校】に出願しようとしたのはいつですか。（累計）

進学する学校へ出願を決めた時期（累計）は、  
低得点グループは高得点グループに比べて「2年生10月～3年生6月」が多く、  
低得点グループで時期はより早い傾向。



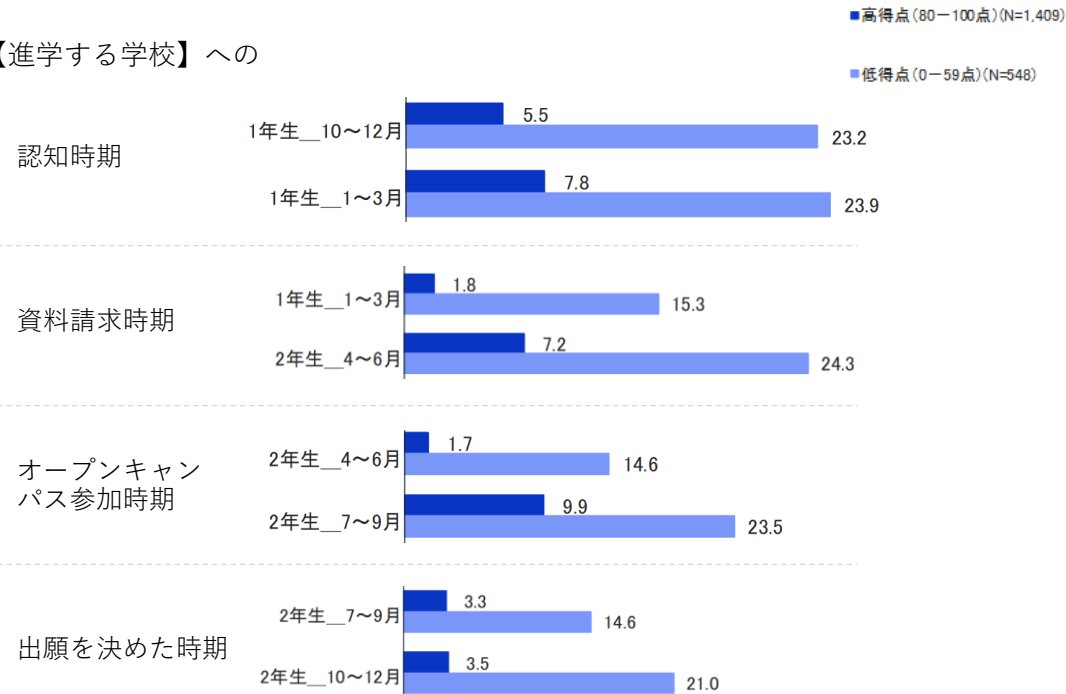


## 進路選択の満足度を高めるためには、焦りは禁物か

高得点層と低得点層とで、それぞれ【進学する学校】を知った時期～出願を決めた時期を並べた。その結果、低得点層が高得点層よりもいずれの行動も9カ月～1年ほど早いことが見て取れる。高校生は、その3年間で探究活動や進路調べ、体験学習や研修旅行など様々な経験を通じて成長をする。その成長の過程で見聞きしたことやじっくり考えることが、本当に自分がやりたいことの発見に繋がる。早期入試の高まりや受験への不安はあれど、焦らずに進路を決めてもらうことがひいては進学後の活躍にも繋がるだろう。

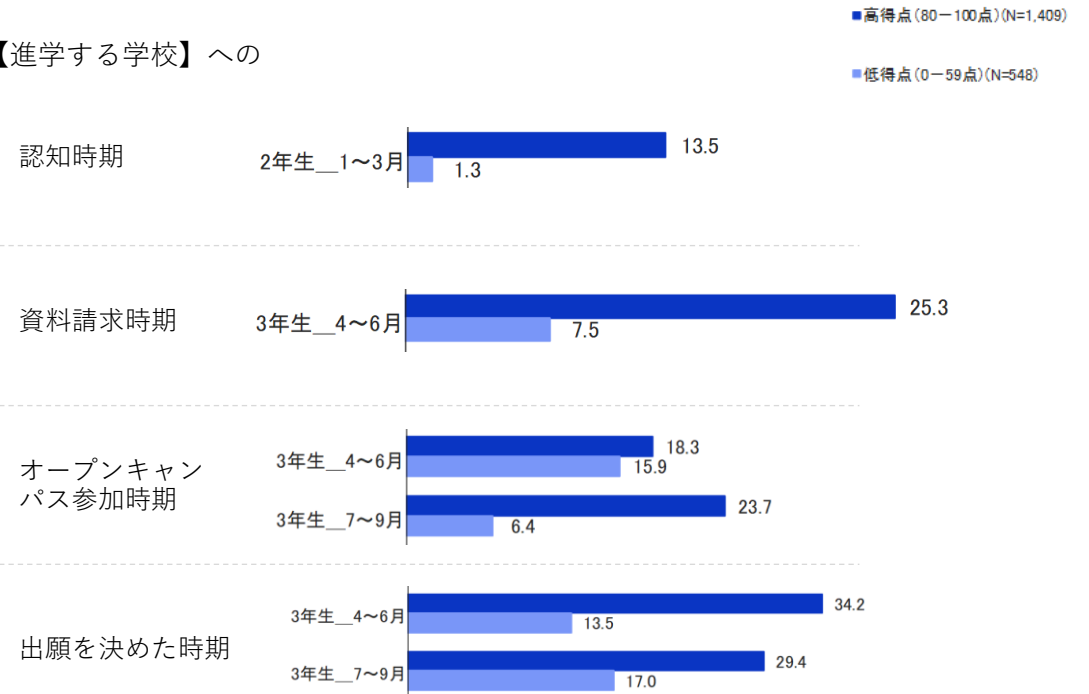
### ▼低得点グループが高得点グループに比べて高い

【進学する学校】への



### ▼高得点グループが低得点グループに比べて高い

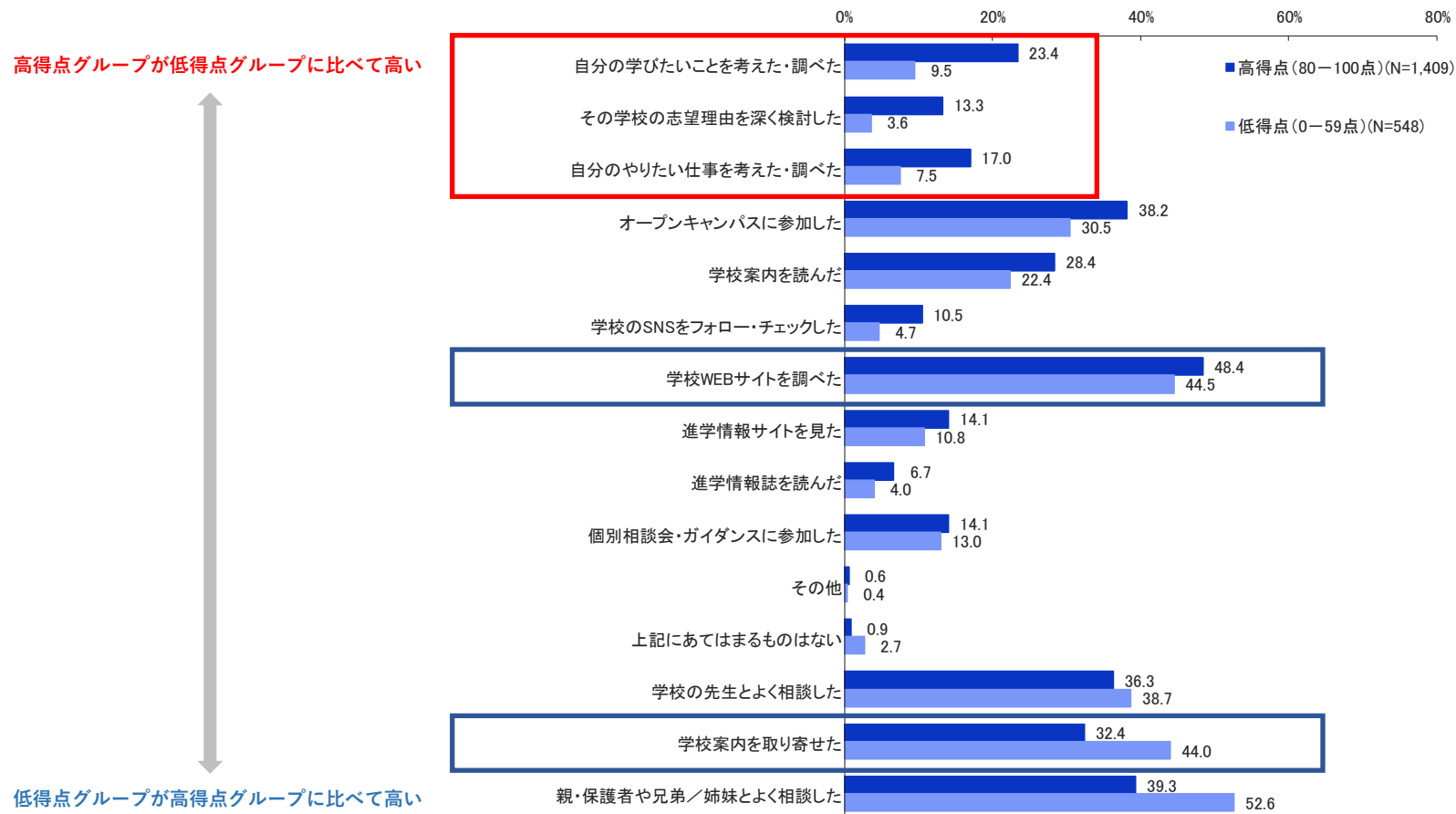
【進学する学校】への



Q.在学中に「特に力を入れた」と思う進路検討行動について、あてはまるものを全て選択してください。

**高得点層は低得点層に比べて「考えた・調べた・検討した」系の回答が多く、自分で考え抜いた様子が窺える。**

**低得点層でも「WEBサイトを調べた」「学校案内を取り寄せた」の回答割合自体は高いが、ただ調べたり行動するだけでなく、どこまで自分のやりたいことや、進路先のことを「深く考えられるか」が焦点と言えそう。**



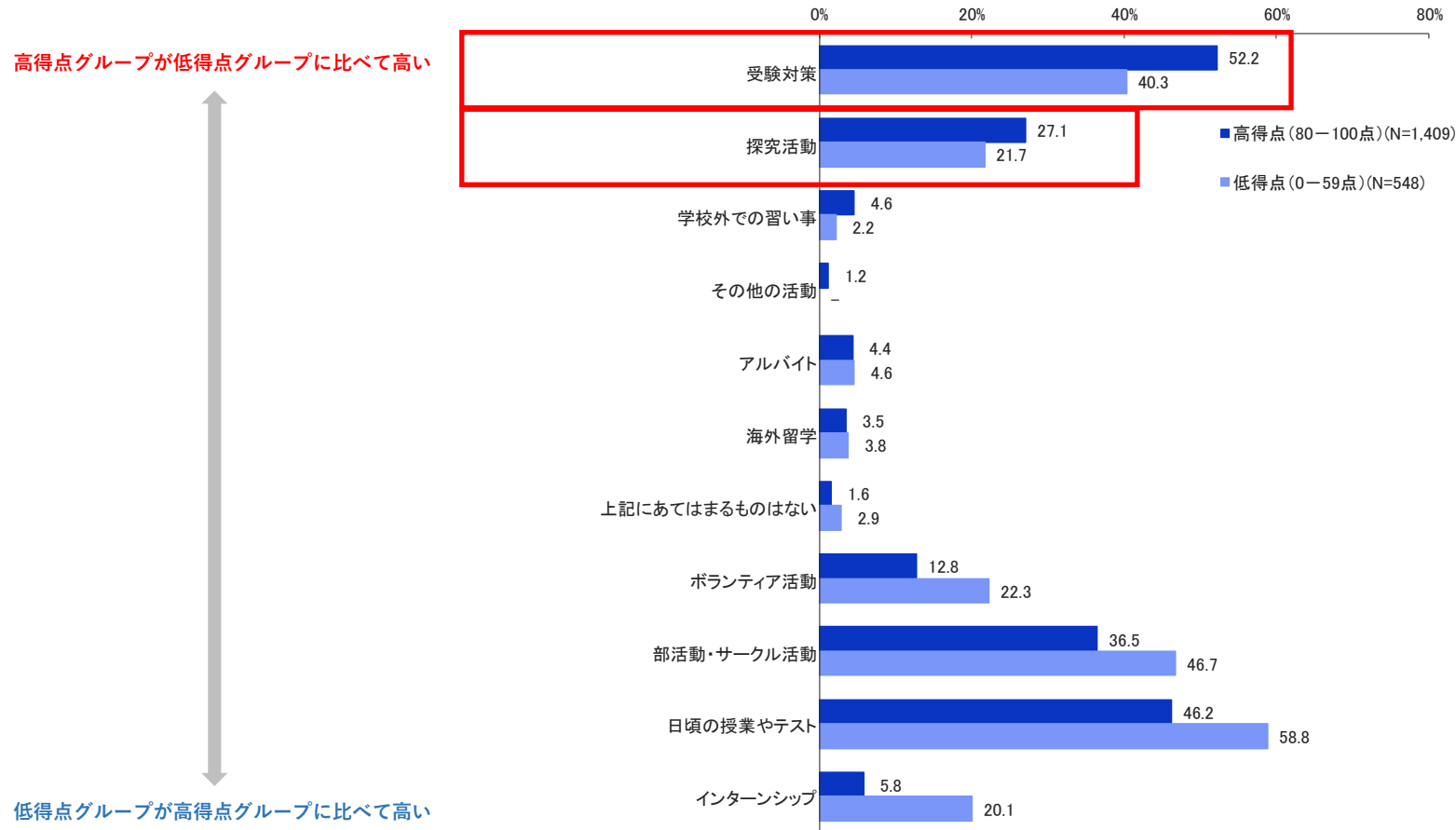
Q44 在学中に「特に力を入れた」と思う進路検討行動について、あてはまるものを全て選択してください。(MA)

Q.在学中に「特に力を入れた」と思う活動全般について、あてはまるものを全て選択してください。

**高得点グループは低得点グループに比べて「受験対策」「探究活動」の回答が多い。**

受験対策に力を入れ高い壁を乗り越えたことの満足度が、そのまま満足度に表れていると言えそう。

また、探究活動で社会との関りや自らのキャリアを考える中で、進路検討が大いに前進することも窺える。



Q45 在学中に「特に力を入れた」と思う活動全般について、あてはまるものを全て選択してください。(MA)



# マイナビ進学総合研究所

本データを出版・印刷物、WEBサイト等へデータを転載する際には、「※調査名」（マイナビ進学総合研究所調べ）と明記ください。

資料に関するご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 未来応援事業本部 マイナビ進学総合研究所

E-mail : [ms-souken@mynavi.jp](mailto:ms-souken@mynavi.jp)

URL: <https://souken.shingaku.mynavi.jp>